

## Injury Alert (傷害速報)類似事例

キャスターボード使用中の転倒による頭部外傷 (No.102 キャスターボード使用中の転倒による外傷の類似事例 1)

事例	基本情報	年齢：8歳6か月 性別：男児 体重：33kg 身長：132cm
	家族構成	父、母、弟(3歳)
	発達・既往歴	正常、特記すべき既往歴なし
臨床診断名		急性硬膜外血腫、右側頭骨骨折
医療費		入院 5,333,190円 外来 38,050円
原因対象	対象名称	キャスターボード
	入手経路 使用状況	受傷の半年前に購入した。 3回/週ほどの頻度で使用し、乗りこなしていた。
発生状況	発生場所	公園内の坂道(20-30度程度の傾斜)
	周囲の人 周囲の環境	母親と弟、友人と一緒に公園へ遊びにきていたが、受傷時の状況を目撃した人はいない。
	発生年月日	2020年11月X日(日) 午後3時30分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	キャスターボードに乗って公園で遊んでいた。ヘルメットは装着していなかった。坂道でスピードが出た状態で転倒し、頭をアスファルトに打ちつけた。受傷直後は意識あり、午後4時に医療機関Aへ救急搬送された。
医療機関受診時以降の治療経過 転帰		医療機関Aで急性硬膜外血腫と診断され、午後6時半に医療機関Bへ緊急搬送された。転院時点でのバイタルサインは、血圧120/83mmHg、心拍数112回/分、呼吸数18回/分、SpO <sub>2</sub> (室内気)98%、体温37.0℃、意識は清明であった。身体所見では、右側頭部に擦過傷と皮下血腫を認めた。 その後、徐々に意識レベルが低下し(GCS9点; E2V3M4)、瞳孔不同が出現したため、午後8時過ぎに緊急開頭血腫除去術を施行した。脳浮腫が著明で、外減圧術併用・頭蓋内圧センサー挿入後、小児集中治療室に入室した。人工呼吸管理や低体温療法を含む嚴重な中枢神経保護管理を実施し、X+4日に抜管、X+7日に一般病棟に転棟した。計26日間の入院の後に退院した。神経学的後遺症は認めていない。
キーワード		キャスターボード、転倒、頭部外傷